

かわぐち合唱団ニュース第44号

2017、8、2

代表 小川喜也



音楽は すべてにおいて 予測です！！

10周年まで あと 222日 (練習回数は あと 30回)

7月26日の練習から

野の羊:

- ・テンポ感を失わずに、指揮者に合わせて。
- ・p16 (のっばらは いいなー) は、4拍目の頭で切る。
- ・p17 (いいけなみだなー) にはいるために 準備をしっかりと。
- ・p18、ソロ以外、ハミングの出だしの音の タイミングを合わせて。
- ・p19、(おや) に入るタイミングを揃える。p19の頭でプレスし、準備して音符の向こう側を取るつもりで「お」に入ること。「お」に入った瞬間に「や」が見えること。
p19力強く入ること。
- ・p19 (ひつじのせなに むらさきの) に入るタイミングをそろえる。
- ・p21 (のっばらはいいなー) の「いいなー」のリズムは、付点がないので注意。

浜辺の歌

- ・出だし OK。しかしだんだん遅れるので注意。ゆったり感を保ちながら、2拍目と5拍目を意識して進める感じで。

愛の讃歌:

- ・出だしは、指揮者をよく見て。
- ・p2の最後の(こいよー)の音をしっかりとること。



上を向いて歩こう:

- ・p166の(しあわせは くものうえにー)は「1と2と切り」をはっきりと。
- ・p169のD.S.からp166のセーニョに戻るところの歌詞(かなしみはー)を覚えて。
- ・p169の最後の切るところは、指揮者を見て揃えること。ピアノの音だけを残して終わる。長すぎないこと。

虹と雪のバラード:

- ・p19(うまれー)は、1音ずつテヌートでしっかりと音を出す。fで。
「かわるー」はテンポを戻す。
- ・p20(うまれかわるー さっぽろのちにー きみのなをかくー)はfで。
(オリンピックとー)はmfで。クレッシェンド、デクレッシェンドして小さくして終わる。指揮者をよく見て切る。長すぎない。ピアノの音だけ残す。
- ・2番を歌い、(きみのなをかくー)にきたら、p32のCodaにとぶので注意。

連絡:

- ① 9月27日(水) 19:00~21:00の練習は、講座室1。
- ② 8月27日(日) 13:00~17:00の練習は、西川口公民館(合宿)
- ③ 8月30日(水) 17:00~19:00の練習は、講座室1。
19:00~21:00の練習は、視聴覚室。

